

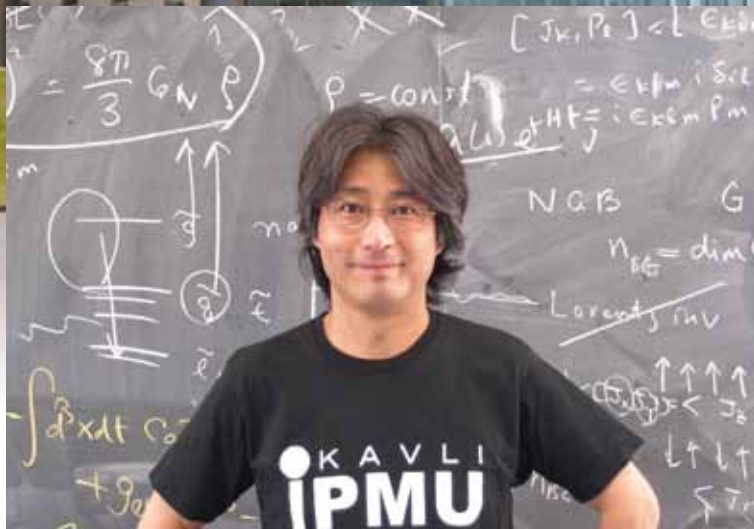
神奈川大学（湘南ひらつかキャンパス）

大学院経営学研究科・理学研究科開設 20 周年記念講演会

宇宙は何でできているのか

宇宙をわかるためには、宇宙を形作っている中身が分からないといけません。特に宇宙の始まりに遡ろうとすると、宇宙自身がどんどん小さくなるため、小さいもの、つまり素粒子が大事な役割をします。

こうして「宇宙は何でできているのか」は「宇宙がどうやって始まったのか」そして「宇宙の運命は何か」という問題につながってきます。特に宇宙の96%を占める暗黒物質・暗黒エネルギーの正体が重要です。こうした宇宙と素粒子の関わりについて、簡単に解説します。



講師 村山 斉 先生

米カリフォルニア大学バークレー校 物理教室 MacAdams冠教授
東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構 機構長/特任教授
(略 UCバークレー 教授 / 東大カブリ数物 機構長)

日時

2013年10月27日(日)午後3時~
(受付 午後2時30分~)

会場

神奈川大学湘南ひらつかキャンパス
11号館サーカムホール

申込不要
参加無料

問合せ

神奈川大学湘南ひらつかキャンパス
〒259-1293 神奈川県平塚市土屋2946
TEL:0463-59-4111 担当 小林・加藤(教務課)